

# スーパースマイル新聞

2011年 夏号 (vol.66) くしま矯正歯科通信  
545-0011 大阪市阿倍野区昭和町 1-21-22 徳山ビル 4F  
TEL 06-6628-8148 FAX 06-6627-0878  
[info@kushima-ortho.jp](mailto:info@kushima-ortho.jp) <http://www.kushima-ortho.com>

東北地方太平洋沖地震による福島原発の事故以来、従来にも増して歯科でのレントゲン撮影時の被ばく量を気にされる方が多くなりました。当院ではほとんどの患者様に撮るのがパノラマX線写真ですので、少ない放射線量での撮影が可能です。

## インプラント治療について



以前は虫歯が大きくなったためやむを得ず抜歯することが多かったのですが、最近ではそういった症例は珍しくなってきました。その代わり 若者に先欠すなわち最初から永久歯のない患者様が多くなりました。このような場合矯正治療でその隙間を集めて両隣在歯を利用して義歯を入れる場合がありますし、その歯だけをインプラントという人工歯根を埋入して歯を入れる場合もあります。従来はインプラントになる場合 他の歯科医院に紹介して下部構造（人工歯根）と上部 構造（冠）を入れてもらっていましたが、下部構造の埋入には3D-CTなど 特殊な検査で骨の中の状態を詳しく調べる必要があります。今回、大阪府立急性期、大阪府立急性期・総合医療センター口腔外科部長の石原 修先生と相談し、口腔外科で下部構造の埋入をお願いし、数ヵ月後、上部構造 すなわち歯の頭の方は当院で治療できることになりました。インプラントに力を入れている歯科医師のもとに行われます。ご希望の方はお申し出ください。

## 当院の診療体制について

患者様から様々なご要望をいただき、できるだけご要望に沿うよう努力しておりますが、いくつか説明しておきます。最も多いご希望は夜間診療をもっと遅くまでして欲しいというものです。現在月2回の金曜の最終受付は7時半です。また土曜も5時まで受付しておりますのでご了解ください。当院は小児から成人に至るまでの矯正歯科に力を入れておりますが、矯正治療に付随した抜歯や虫歯治療などの必要なことが生じます。その場合、紹介いただいた歯科医院があるときにはそちらに依頼状を持って行ってもらい治療をしていただいています。主治医が遠方で時間内に行けないなどの場合にはその主治医の了解のもと当院で治療します。主治医のいない方や患者様の紹介などで来られた方は希望により当院で治療しています。またすべての治療を院長がするのかというご質問もあります。矯正治療の方針決定は院長が行います。そして日本矯正歯科学会認定医の久島和彦医師とも細かく検討したのち治療開始し、毎回の治療には泉野医師や3名の歯科衛生士も加わって行っています。従って歯型の採得から装置の装着まですべて院長自身が行うわけではありませんが、最終責任は院長がもち、治療を行っております。なお朝礼で、すべての患者様のその日の治療内容を毎回確認しておりますのでリラックスして通院くださりますと幸いです。

## S J C D研修会に参加して

副院長 久島和彦



本年1月より6月までの6ヶ月間、第2土曜日と日曜日に大阪 SJCD ベーシックコースを受講し、終了しました。私は大学卒業後に矯正歯科専門分野の大学院へ進学したので一般歯科治療を当院以外で経験しておりません。ベーシックコースでは器具の正しい持ち方、治療計画や診断の立て方を教わり、また歯周と補綴に関する基本的な知識と技術の習得のための講義および実習を受けま

した。受講生には大学を今春卒業したての先生や卒後25年の先生まで幅広くいました。矯正歯科分野の知識のみでない包括的治療サービスを学ぶ事ができました。